

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	上條 憲二	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

## ■ 授業の目的と概要(Course purpose/outline)

テーマは「ブランドとコミュニケーション」である。専門演習2年目として、前年の成果を踏まえ、愛知東邦大学のブランド発信をさらに強化する。ゼミでは、ブランディングについて総合的に学びながら、それを発信する手段としての広告コミュニケーションの方法もさらに研究する。愛知東邦大学をより多くの人々に認知させ、理解・共感を得るためのブランディングの方法を立案し、具体的に推進する。

## ■ 授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	講義、企画立案、プレゼンテーション、実施

## ■ 各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ブリーフィング	授業のルール、成績評価の説明。各人の3年次の課題を確認する。	<input type="checkbox"/>
第2回	ブランド概論	ブランドとは何かについての講義。復習。	<input type="checkbox"/>
第3回	ブランドについての各自の認識	各自のブランドに対する認識の発表。	<input type="checkbox"/>
第4回	愛知東邦大学ブランディングのアイデア	愛知東邦大学をブランディングするために何をすべきか、各自考える。	<input type="checkbox"/>
第5回	愛知東邦大学ブランディングのアイデアまとめ	愛知東邦大学をブランディングするために何をすべきか、各自考えをまとめる。	<input type="checkbox"/>
第6回	愛知東邦大学ブランディング施策プレゼン	愛知東邦大学ブランディング施策を各自がプレゼンテーションする。	<input type="checkbox"/>
第7回	愛知東邦大学ブランディ愛知東邦大学ブランディング施策プレゼン中の施策決定	愛知東邦大学ブランディング施策プレゼンを踏まえ、ゼミとして何を行うかを議論する。	<input type="checkbox"/>
第8回	愛知東邦大学ブランディングの施策実行	愛知東邦大学のブランディングの具体案を実行に移す。	<input type="checkbox"/>
第9回	愛知東邦大学ブランディングの施策実行	愛知東邦大学のブランディングの具体案を実行に移す。	<input type="checkbox"/>
第10回	愛知東邦大学ブランディングの中間総括	愛知東邦大学のブランディングの進捗状況と課題を確認する。	<input type="checkbox"/>
第11回	各自の企業ブランディング研究	各自、自分の興味があるブランドについて研究する。	<input type="checkbox"/>
第12回	各自の企業ブランディング研究	各自、自分の興味があるブランドについて研究する。	<input type="checkbox"/>
第13回	各自の企業ブランディング研究発表	各自、自分の興味があるブランドについて研究成果を発表する	<input type="checkbox"/>
第14回	各自の企業ブランディング研究発表	各自、自分の興味があるブランドについて研究成果を発表する	<input type="checkbox"/>
第15回	ブランディングについての総括	前期の活動の問題点、評価点、課題点を明確にする。	<input type="checkbox"/>

## ■ 授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

・ブランドの定義について理解し、説明できる。・愛知東邦大学のブランディングの具体的な施策を立案し、実行する。・自分自身の特性・特徴を分析し、セルフブランディングを行う。・毎週2時間、演習での議論を自ら確認し、課題を考える。・周囲にあるブランドについて毎週2時間、観察、分析、研究を行う。

## ■ 課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・各自の研究の仕方、まとめ方、発表の仕方について、良い点・改善点を明確に指摘し、個別に説明する。

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018地域ビジネスDP2	コーポレートブランドを研究することにより、企業経営を社会全体との関連で幅広く思考し、多面的な判断の上、自分の考えを発信できる。
	◇ 2018地域ビジネスDP3	地域にある企業のブランドを研究する。そのことにより、様々な個性・利点・問題点を抱えた地域ビジネスについて見識を深め、多様な人々と協働し、地域とつながり、地域社会の活性化・発展に貢献できるようにする。

■成績評価 (Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> ・愛知東邦大学のブランディング施策企画立案を演習内でプレゼンテーションする。				

■テキスト (Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書 (references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	ブランディング7つの原則 日本経済新聞出版社	
2		
3		
4		
5		